

音楽堂
ヴィルトゥオーゾ・
シリーズ
20

モンテヴェルディ生誕450年記念特別公演

「聖母マリアの 夕べの祈り」

Monteverdi /
Vespro
della beata vergine

Rinaldo Alessandrini, direction
Concerto Italiano

リナルド・アレッサンドリーニ指揮
コンチェルト・イタリアーノ

モンテヴェルディ宗教音楽の傑作「聖母マリアの夕べの祈り」
本場イタリアを代表する古楽演奏団体、コンチェルト・イタリアーノが来日！

2017年 6月3日(土) 16:00開演
(15:30開場)



響きで選べば
木のホール

神奈川県立音楽堂

KAme先行発売(webのみ) 2/4(土)

全席指定 一般発売 2/11(土・祝)

一般 ￥8,000

シルバー
(65歳以上) ￥7,500 **発売**

学生
(24歳以下) ￥5,000

チケット
かながわ

音楽堂窓口(13:00~17:00月曜休)
神奈川県民ホール・KAAT神奈川芸術劇場窓口(10:00~18:00)

0570-015-415 (10:00~18:00)

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/> (24時間)

託児サービス

要予約・定員制 お子様お一人につき 2,000円 イベント託児マザーズ 0120-788-222(土日祝除く 10:00~12:00/13:00~17:00)

チケットぴあ <http://t.pia.jp/> [Pコード317-516]

イープラス <http://eplus.jp>

*シルバー・学生券は、チケットかながわのみで取り扱いします。枚数に限りがあります。
*未就学児童のご入場はお断りいたします。

*出演者、曲目は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。

主催：神奈川県立音楽堂

(指定管理者：公益財団法人神奈川芸術文化財団)

神奈川県立音楽堂がサン・マルコになる日

～コンチェルト・イタリアーノの「ヴェスプロ」～

モンテヴェルディ記念年の今年は欧州各地で

数々の関連行事が予定されているが、

神奈川県立音楽堂でも2度にわたって魅力的なコンサートが行われる。

その一つが、アレッサンドリーニ率いるコンチェルト・イタリアーノの《聖母マリアの夕べの祈り》だ。

「音楽堂バロック・オペラ」でもお馴染みのビオンディの盟友でチェンバリストのアレッサンドリーニが、

自らの声楽アンサンブル、コンチェルト・イタリアーノを結成したのが1984年。それからほどなくしてオランダの古楽祭で

初めてかれらを聴いたときの衝撃は忘れられない。モンテヴェルディのマドリガーレだったが、イタリア語の発音の美しさは

比類がなく、精妙なフレージングと音程で言葉と音の見事なまでの合致を聴かせた。確信と知性に満ち、高貴にして清冽、

艶やかな香りすら漂わせるサウンドにはバロックの絵画や彫刻、建築物と同じ質感とともに、

会場の空間をも作品ゆかりの場所に変容させる力があつた。

今回は、1610年にヴェネツィアで刊行された「ヴェスプロ」。バッハの「受難曲」や「ロ短調ミサ曲」に匹敵する宗教音楽の

傑作だ。彼らにはすばらしいCD(海外盤ナイーヴ)がある。輝かしいばかりのラテン語の発音、合唱の部分も含めて

各パート一人の声楽、精鋭揃いの器楽奏者が織りなす天上の響き。偉大なモンテヴェルディが生まれて450年目の6月、

神奈川県立音楽堂がヴェネツィアのサン・マルコになる！

那須田務 (音楽評論)

ソプラノ soprano : Anna Simboli, Monica Piccinini
テノール tenore : Andres Montilla, Gianluca Ferrarini, Valerio Contaldo, Raffaele Giordani
バリトン baritono: Furio Zanasi, Marco Scavazza
バス basso : Salvo Vitale, Matteo Bellotto
ヴァイオリン violin : Nicholas Robinson, Laura Corolla
コルネット cornetto: Josue Melendez, Doron Sherwin, Andrea Inghisciano

トロンボーン trombone: Mauro Morini, David Yacus, Ermes Giussani
テオルボ theorbo : Craig Marchitelli, Ugo Di Giovanni
オルガン organ : Francesco Moi
チェロ cello : Marco Frezzato
ヴィオローネ violone : Matteo Coticoni
音楽監督 direction: Rinaldo Alessandrini

リナルド・アレッサンドリーニ

Rinaldo Alessandrini

ハープシコード、フォルテピアノ、オルガンなどの鍵盤奏者、コンチェルト・イタリアーノの創設者・音楽監督として、現代の音楽シーンにおいて重要な役割を果たしている。イタリア音楽に重点を置き、17・18世紀のイタリア音楽に表現力とカンタービレ(歌うように)の要素を再現しようと尽力している。コンチェルト・イタリアーノで行なったモンテヴェルディ三部作(「オルフェオ」、「ウリッセの帰還」、「ポッペアの戴冠」)の演奏は、ミラノ・スカラ座、パリのオペラ・ガルニエでも上演され、大絶賛された。指揮者としては、エイジ・オブ・エンライトメント管、スコティッシュ室内管、サンフランシスコ響など、欧米の著名なオーケストラに招かれている。

コンチェルト・イタリアーノ

Concerto Italiano

モンテヴェルディやヴィヴァルディの演奏で世界的な名声を博しているイタリアのバロック合奏団。リナルド・アレッサンドリーニによって1984年に設立され、F.カヴァッリ作曲「カリスト」(ローマ)でデビュー。モンテヴェルディのマドリガーレの演奏・録音は、国際的にも高く評価されており、演奏活動はイタリア国内のみならず、世界の主要都市で行われている。また、ナイーヴ・レーベルから出版された多くの録音は、いずれも高評を獲得し、1994年、1998年、2002年、2004年には、グラモフォン賞を受賞した。中でも1998年は、イタリアの合奏団として唯一のノミネートであり、3つの賞を受賞。2004年には、バロック部門でベスト・レコーディング賞に輝いた。

予告

モンテヴェルディ生誕450年記念特別公演 歌劇「ポッペアの戴冠」(演奏会形式・日本語字幕付)

鈴木優人指揮 バッハ・コレギウム・ジャパン

2017年11月25日(土) 16:00開演 (15:30開場)

森麻季(ポッペア)、レイチェル・ニコルズ(ネローネ)、クリント・ファン・デア・リンデ(オットーネ)、波多野陸美(オッターヴィア)、ディンクル・ヤンデル(セネカ)、櫻田亮(ルカーノ)、藤木大地(アルナルタ)、小林沙羅(アモレ) 他



全席指定

一般 9,000円
シルバー(65歳以上) 8,500円
学生 (24歳以下) 5,000円

KAme先行発売(webのみ) 5/27(土)
一般発売 6/3(土)

音楽堂ウィルトウオーズ・シリーズ 関連講座

本公演をより楽しむための
事前レクチャーを開催します。

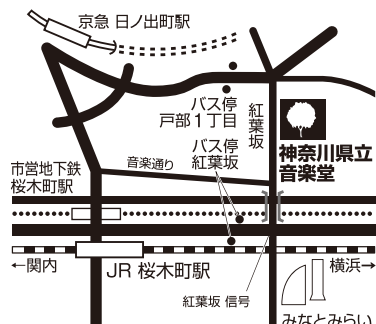
会場: 神奈川県立図書館
4階セミナールーム(予定)

日時・詳細は、決定次第ホームページにて発表します。

最新情報はこちら!

Twitter: @Kana_Ongakudo

Facebook: kanagawaongakudo



木のホール

神奈川県立音楽堂

〒220-0044

横浜市西区紅葉ヶ丘9-2

TEL.045-263-2567

<http://www.kanagawa-ongakudo.com/>

- JR・市営地下鉄「桜木町」駅から徒歩10分
- 京浜急行「日ノ出町」駅から徒歩13分
- みなとみらい線「みなとみらい」駅から徒歩20分

神奈川県立音楽堂は、指定管理者である公益財団法人神奈川県立芸術文化財団が管理・運営を行っています。

バス情報

「横浜駅東口バスターミナル」乗車

8, 26, 58, 89, 105,
110, 横43系統
「紅葉坂」下車 徒歩7分

紅葉坂の上に
停車します

103系統「戸部1丁目」下車
徒歩5分

紅葉坂

音楽堂

戸部1丁目